

第13回日本感染管理ネットワーク 九州沖縄支部総会・地方会

【日時】2016年 11月 26日（土） 10：30～16：00（受付開始 10：00～）

【場所】〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

リファレンス 駅東ビル7F「会議室V-1」

電話番号 092-432-0058

http://www.re-rental.com/img/files/map_ekihigashi.pdf

【対象】 日本感染管理ネットワーク（ICNJ）会員/ 感染管理担当看護師/ CNIC教育課程履修生

【参加費】 ICNJ会員：無料 / 非会員：3000円（弁当代含む）

【プログラム】

10：00～10：25 ICNJ会員受付（非会員受付 10：45～）

10：25～10：30 オリエンテーション

10：30～11：00 総会※ ※総会はICNJ九州沖縄支部会員が対象です

11：00～11：05 開会あいさつ

11：05～12：20 講演

12：20～13：10 昼食（弁当あり）

13：10～14：10 特別講演

14：10～15：55 グループワーク（95分 適宜休憩を含む）

以下の内容をグループごとに話し合います。

【グループワークのテーマ】

平時から災害発生時、復興の時期に分けて、災害時の感染管理を考えます。

1. 平時から災害発生まで／ 静穏期

- ①病院単位で準備しておくこと、院内の感染対策を再考する（マニュアルも含め）
 - ・想定する災害と使用できなくなるライフライン、設備、施設などの把握
 - ・病棟、被災者の診療、資機材、滅菌、受け入れ体制など
 - ・病院が避難所になった時の備え
- ②県内・外のネットワーク作り（地域）、連絡方法、機能役割分担など

2. 災害発生期／ 急性期～亜急性期

- ①県内のネットワークの役割、行政との連携、避難所－病院の連携
- ②避難所での対応、リスクアセスメント・指導
- ③アウトブレイク時の対応（避難所、病院受け入れ）
- ④支援側の体制づくり、情報入手・共有など
- ⑤支援側・受け入れ側のジレンマなど

3. 回復・復興期／ 2～3ヶ月以降

- ①自治体や避難所へ医療救援や症候群サーベイランスの移譲など
- ②移行期の時期決定など

- * 施設ごとの機能に応じた災害対策、災害時の感染対策の現状を把握してご参加ください。
- * 事前に日本環境感染学会発行「大規模自然災害の被災地における感染制御マネジメント (http://www.kankyokansen.org/other/hisaiti_kansenseigyoo.pdf) 」に目を通してからご参加頂くようお願いします。

15:55~16:00 閉会挨拶

16:00 終了

【申し込み方法】下記の内容を記載の上、メールのみにてお申し込みください。

○宛先：独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター 富田 泉

Mail h.kansen@hizen2.hosp.go.jp

○メールの件名を「ICNJ九州沖縄支部総会・地方会申し込み」としてください。

○記載内容：①氏名(フリガナ)

② 所属 (病院・学校)

③部署

④ICNJ会員番号/非会員は「未入会」と記載

⑤CN・CNS・PNIPS等の感染管理資格取得年度(西暦)/履修生・未取得の場合記載不要

○締切：平成28年10月31日(月) (定員120名に達した場合、期限前に締め切ります)

*1週間以内に「申し込み完了」の返信メールが届かない場合は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 串間 真由美 Mail Cn311007@mcn.ac.jp

☆本会はICNJ九州沖縄支部地方会ですので、認定看護師認定更新審査自己研鑽ポイント対象となります。